チャレンジコース

総合福祉センターに 行ってみよう!



大野城市の福祉拠点の総合福祉センターを見学し、福祉団体活動の紹介やバリアフリーを見学します。 (講師:社会福祉協議会)

•	時中・江ム田正伽成ム)							
	講	師	機	材	補	助		
	숲	場	学年	合同	9 ()分		

おおのじょうボランティア センター見学



ボランティア活動の拠点としての役割や、センターで行われているボランティア活動を紹介します。 (講師:社会福祉協議会)

 師
 機
 材
 補
 助

 場
 学年合同
 90分

バリアフリーマップ づくり



福祉体験や町探検をとおして、白 地図に気づきや工夫を書き込ん でいきます。

(講師	:	社会福祉協議会)
-----	---	----------

講	師	機	材	補	J
숲	場	学年	合同	9 (0分

お申込みの流れ

Ⅰ 希望申し込み

電話またはFAXにて、希望される日程や体験内容等をご相談ください。 実施の約 I か月前までに『福祉教育依頼書』をご提出ください。 (HP「各種申し込みダウンロード」からダウンロードできます)

URL: http://www.onojo-vc.jp



2 打ち合わせ

担当者が学校へお伺いし、プログラムや注意事項などの打ち合わせをします。

3 講師・ボランティアの手配

社会福祉協議会が中心となって、講師及びボランティアの調整を行います。

4 プログラムの最終確認

当日プログラム及び講師・ボランティア、準備物について確認します。

5 実施

当日スケジュールの例

「車いす体験」

授業時間: 45分

定 員:40名程度 場所:体育館

【事前準備※開始30分前に集合】

- ・会場設営
- ・ボランティアへ事前説明



- ① はじめに(5分)
 - めあての確認、講師紹介
- ② 福祉体験の説明(IO分) 車いす操作方法、注意事項
- ③ 体験(25分)
 - ・2人 | 組ペアで体験
 - ・ボランティアはコース各所で生徒へ声 掛け
- ④ 感想・まとめ(5分)

【片付け・撤収※終了後30分程度】

お問い合わせ



社会福祉法人大野城市社会福祉協議会

〒816-0934 **大野城市曙町** 2-3-2 **総合福祉センター** TEL: 092-572-7700 FAX: 092-593-5829

Email: shakyo@onojo-vc.jp

_{ip} 発行 2019.7



あなたは、「ふくし」ってなんだと思いますか。

福祉教育をとおして、今まで気が付かなかった多くのことを 知り、普段は気にしない周りの人のことを思い、様々な人と出 会うことで、あなたの「ふくし」を感じてほしいと思います。

福祉教育事業の一部には赤い羽根共同募金配分金の一部が活用されています。

はじめに

△ 福祉教育では、 ともに生きる力を育むこと」を児童に伝え、ふりかえりを行うことで意識変革を促すこと ができます。福祉教育は特別なものではなく、子どもたちの心に働きかける息の長い活動です。 疑似体験や施設訪問、手話・点字といったプログラムが一般的ですが、体験だけに終わり十分なふりかえり

基本メニュー「福祉体験」

車いす体験



車いすの乗車・介助を体験し、段差や スロープを走行します。 (講師:社会福祉協議会)

講	師	機	材	補	助
会	場	学年	合同	9 ()分

手話体験



手話ボランティアと聴覚障がい者が講 師となり、あいさつや指文字など、手話 を身近に感じることができます。 (講師:大野城手話の会)

講	師	機材	補 助
会	場	学年合同	90分

点字体験



点訳ボランティアと一緒に、点字に 触れ、実際に点字版を使って点字を 書きます。

(講師:点訳サークルあゆみの会)

講	師	機	材	補	助
숲	場	学年	合同	9 (0分

アイマスク体験



アイマスクを装着し、白杖を使って 歩き慣れた校舎で歩行体験をしま す。(講師:社会福祉協議会)

講	師	機	才	補	助
会	場	学年合同	司	9 ()分

障がいスポーツ体験

車いすバスケット・ラグビー・ ボッチャなど



障がい者スポーツを始めたきっかけや体験談を聞いた 後、競技の体験等をします。(講師は福岡県障がい者スポ

ツ協会と調整)	講	師	機	材	補	践
	会	場	学年	合同	9 ()分



基本メニュー「ボランティアや障がいがある方との交流」

わたしのつながりマップ



公民館や青パトなど地域で活躍してい る方から活動のきっかけや魅力につい てお話ししていただきます。 (講師: 地域の方)

冉	再一郎・地域のカノ									
	講	師	機	材	補	助				
	会 場		学年	合同	9 ()分				

障がいのある人の社会生活

はじめて体験活動される場合は、まずは基本メニューから、ご希望の内容を選択してください。



を行わなければ、不便さや大変さだけを習得し貧困的な福祉観を再生産させてしまうという落とし穴があります。

基本メニューの「体験」と「交流・講話」を組み合わせることもできますので、まずはお気軽に、お問合せください。

障がいがある方が、普段の暮らしや 快適に生活するために活用している 福祉用具を紹介します。

会 場 学年合同 90分

(講師:障がいのある方) 講師機材補助

サロンや見守り訪問を紹介します。 (講師:民生委員児童委員、福祉委員、福祉 推進冒など地域の方々)

公民館を拠点に行われている高齢者

高齢者を支える地域の取り組み

講	師	機	材	補	助
슾	場	学年	合同	9 ()分

リフトカーを見てみよう!



車いすを利用されている方の社会参加 を支えているリフトカーの取り組み や、車いすに乗った乗車体験ができま す。(講師:社会福祉協議会)

講	師	機	材	補	助
会	場	学年	合同	9 (0分

ハンディキャブ体験



運転ボランティアが講師になり、車い すのまま乗車できる車両の説明やボラ ンティア活動についてお話しします。 (講師:運転ボランティアむつわ)

講	師	機	材	補	助
会	場	学年	合同	9	0分

年をとるってどういうこと?



寸劇や体験を交えながら、高齢者の 特性や認知症について、寸劇や体験 学習をとおして、分かりやすく学習 します。(講師:社会福祉協議会)

講	師	機	材	補	助
会	場	学年合同		9 (0分

基本メニュー「専門職による講話」

ユニバーサルデザインって 知っていますか?

まずは「知ること」 このマーク、 どのような意味があるでしょう?



誰もが使いやすい工夫の説明を はじめ、クイズや写真を見ながら 学習します。(講師:社会福祉協議

講	師	機	材	補	助
会	場	学年合同		90分	

わたしにもできる ボランティア活動!

ボランティアの 3 原則(自主性·社 会性・無償性)をは じめ、基本を分か りやすく解説し、 自分にできるボ ランティアを考 えます。



(講師:ボランティア団体、社会福祉協議会)

講	師	機	材	補	助
会	場	学年合同		90分	

「障がい」があるって どんなこと?



福祉体験の導入として、さまざま な障がいについて、スライド使っ て分かりやすく説明します。 (講師:社会福祉協議会)

講	師	機	材	補	助
会	場	学年合同		90分	

福祉教育教材「ともに生きる」



・本教材は、小学校4・5年生を対象 学年として作成していますが、3年生 でも活用できるようにすべての漢字 に振り仮名を記載しています。

・使いやすいように A4 サイズのワー クブック形式とし、以下の点を心掛け た内容となっています。

〇イラストや写真を使用し、見やすくなっています。

O児童が考察できるような構成になっています

※この I 冊で学習の導入から終末までの一連を構成しています。

「活用のための資料(教職員向け)」



「活用のための資料」では、 章ごとの「学習活動例」、「指 導上の留意点」をまとめてい ます。福祉教育教材「ともに 生きる」とともに一体的にご 活用ください。

この他にも、学習内容に合わせた 参考資料をご提案させていただき ます。お気軽にお尋ねください!

アイコンの説明 実施にあたり、必要となる条件を表示しています。

<mark> 講 師 </mark>…外部講師との調整 会 場 …ホールや多目的室・体育館を利用 <mark>機 材 </mark>…パソコン・マイク <mark>補 助 </mark>…補助が5名以上必要 <mark> 90分</mark> …90 分授業が望ましい <mark> 学年合同 </mark>…学年合同で授業ができる